

# 皆さまのご寄付がカタチを変えて社会に貢献しています

## ☑ 国内災害救護活動

皆さまからのご寄付は、ここでご紹介する「災害救護活動」をはじめ、苦しむ人を救う様々な活動に大切にに使わせていただいています。

日本赤十字社は、地震や台風等の災害や大事故が発生した際、救護班を派遣して医療救護活動、救援物資の配布、こころのケア、ボランティア活動等を行います。

茨城県支部では、災害時に備え、救援物資、救援車両を全市町村に配備し、災害発生時は、被災された方々に救援物資を迅速に配布します。

多様化・甚大化の傾向にある災害に対応し、苦しむ人々を救い続けるため、皆さまの温かいご協力を必要としています。



【令和4年8月大雨災害】救援物資を被災地に届ける日赤職員



医療支援を行う日赤職員



避難所生活に必要な救援物資（マット等）

### 令和4年の主な災害

3月	地震災害	（福島県）
7月	大雨災害	（宮城県）
8月	大雨災害	（東北・北陸地方）
9月	台風災害	（静岡県）

## ☑ 青少年赤十字事業

青少年赤十字は、地域社会や世界平和に貢献できる優しいところを持った子どもたちを育成しています。

本県では、350校、約66,000人のメンバーが、校内外での清掃活動、慰問、募金活動等の活動を通して、赤十字の心を育んでいます。



SDGsについて学ぶ高校生メンバー

## ☑ 社会福祉事業(乳児院)

社会的・経済的な事情により、ご家庭での養育が難しい0歳から小学校就学前までの乳幼児を、24時間体制でお預かりしています。

また、乳児院では、子どもたちと一緒に遊び、授乳や離乳食を介助するボランティアが活躍しています。

